

当金庫の一般事業主行動計画

当金庫は、地域社会に貢献する金融機関として、全ての職員がその能力を最大限に発揮し、仕事と子育て、介護等の課題を両立しバランスを図りながら、地域と職員が共に成長できる環境を整備するため、次のように行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和8年4月1日～令和13年3月31日(5年間)

2. 当金庫の課題

- ・女性職員の比率は高いものの、将来の上位等級を目指す女性職員が少ない。
- ・特に担当職種に制限はないが、性別での固定的な役割意識がある。
- ・男性が育児休業を取得する事に関しての理解が十分に浸透していない。
- ・時間外・休日労働時間は減少傾向にあるが、更なる削減が社会的に求められている。

3. 定量的目標

- 女性職員のキャリアA(総合職)選択率を60%以上とする。
- 指導職に占める女性職員の割合を25%以上に向上させる。
- 男性職員の育児休業取得率を実質100%とする。
- 時間外・休日労働の平均時間を5%削減する。

4. 取組内容と実施時期

【取組①】女性登用を促進する取組

- 令和8年8月～ 短時間勤務利用者であっても昇格可能である事を周知する。
- 令和9年4月～ キャリア選択時の個別面談時に使用する説明ツールを作成する。

【取組②】固定的な役割意識の払拭に関する取組

- 令和8年4月～ 人事異動により女性職員を融資係へ積極的に配置する。
- 令和9年4月～ 人事異動・配属における公募制を検討・導入する。

【取組③】男性育児休業取得促進のための取組

- 令和8年4月～ 育児休業取得に関する相談窓口の利用促進を周知する。
- 令和8年4月～ 男性育児休業取得希望者が所属する管理職へ取得促進を指導する。

【取組④】時間外・休日労働時間削減に向けた取組

- 令和8年4月～ 休日出勤申請を本部承認とする事で厳格な管理を行う。
- 令和8年6月～ 時間外・休日労働時間の削減目標を設定し周知を行う。

令和8年4月1日 制定